

東林館高等学校 通信教育実施計画

科目名(単位数)		英語コミュニケーションⅡ(4)			
対象年次		期別	必要面接時数	レポート数	
原則3年次		通年	16	12	
科目の概要	「聞く」「話す」「読む」「書く」の4領域の能力を高め、英語的思考方を学ぶ中で、自分の意見を述べる事が十分にできる。				
科目の目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。				
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回	レポート回	試験範囲
	Lesson1 Fantastic Festivals	イタリアとフィリピンの2つの祭りに関する発表について読み、その特徴や共通点を学ぶ。比較表現: more, the mostに関する表現を身に着ける。	1	1	前期
	Lesson2 Dancing with freedom	ダンサーの菅原小春さんについて読み、世界で活躍するまでの道のりについて学ぶ。関係代名詞: whatに関する表現を身に着ける。	2	2	
	Lesson3 The spirit of the Forest	天然記念物で日本の固有種であるヤマネと、その生息環境について学ぶ。間接疑問文に関する表現を身に着ける。	3	3	
	Lesson4 Living with Robots	科学技術発達の例としてロボットについて読み、未来の生活について考える。名詞を後ろから説明する分詞に関する表現を身に着ける。	4	4	
	Lesson5 Special Makeup in Kabuki	日本の伝統文化である歌舞伎と隈取について学ぶ。to不定詞を含む表現を身に着ける。	5	5	
	Lesson6 A Microcosm in the sea	世界遺産グレートバリアリーフについてのプレゼンテーションを通して、それが直面する問題について学ぶ。動詞の目的語になるif節に関する	6	6	
	Extra Target	現在過去進行形・仮定法過去に関する表現を身に着ける。	7		
	Communication Australia tour	旅程表を見て、必要な情報を素早的的確に読み取る。	8		
	Lesson7 Happiness through Hula	福島県いわき市とフラダンスとの関係について学ぶ。知覚動詞に関する表現を身に着ける。	9・10	7・8・9 10・11・12	後期
	Lesson8 The Magic of the Cotswolds	イギリスを訪れた結衣からのメールを読んで、コッツウォルズ地方の文化やライフスタイルについて学ぶ。関係副詞: where, whenに関する表現を身に着ける。	11・12		
	Lesson9 The Bitter Truth about Chocolate	チョコレート原材料であるカカオ生産の裏側にある現実とフェアトレードシステムについて学ぶ。使役動詞に関する表現を身に着ける。	13・14		
	Lesson10 Designing for Peace	工業デザイナーのマスード・ハッサーニさんと彼のデザインしたマイン・カフォンについて学ぶ。分詞構文に関する表現を身に着ける。	15・16		
	評価方法	<p>年度末の成績評価は下記の通り行う。 レポート: 50% スクーリング: 15% 試験: 35% レポート: 教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 スクーリング: 年間計画に従い、各自で予習・復習に取り組むこと。 試験の得点: 追試験の得点は、定期試験の得点と同等には扱わない。</p>			
単位の修得	<p>①レポート: 締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ②スクーリング: 年間16時間出席すること。 ③試験: 前期試験、後期試験を受けること。</p>				
使用教科書等	All Abord! English Communication Ⅱ (東京書籍) All Abord! English Communication Ⅱ 学習書 (NHK出版)				
学習上の留意点	スクーリングの進行にあわせて復習をし、レポートに取り組みましょう。				